

5/9(金) 菊池北小学校で「菊池うまかもん教室」

菊池北小学校（倉原久義校長）の5年生児童 50 人が、総合学習と家庭科の時間でプロの技を学びました。

子どもたちにもっと地元の食材に触れてもらいたいと、市内のホテルや旅館、居酒屋の料理人や生産者などをつくる菊池一膳会（緒方龍二代表）から提案があったもので、児童たちは菊池一膳会のメンバーと一緒に「武光公鍋」など4品を作りました。

4品のうち「いなり寿司」と「竹の子茶碗蒸し」には、4月25日に児童たちが近くの山（黒谷光臣さん所有）で掘った竹の子が使われました。包丁で材料を切った児童たちは「包丁で切るのが難しかったです。自分たちでとった竹の子が美味しい料理になるのが楽しみです」と笑顔で話してくれました。

指導にあたった菊池一膳会の緒方会長は「4月に立ち上げたばかりのまだ新しい会で、今回が初めての取り組みでした。子どもたちに、地元の良さ、地元のおいしい食材を知ってもらいたいので、今後も地域の小・中学校から依頼があればこのような教室を行っていきたいと思います。会員も募集していますので、料理人や生産者、経営者などいろいろな方に参加して欲しいですね」と話されました。

料理人の説明を聞きながら、茶碗蒸しを作る児童たち



5/11(日) 岡稲荷大明神500年記念祭



総出で記念写真に収まる区民

泗水町田島にある岡稲荷大明神で、建立 500 年を記念する祭りがあり、たくさんの地元区民で賑わいました。

記念撮影や神事のあと、松岡一教区長が「岡区はこのお稲荷さんを中心に発展してきたと思います。500年の歴史の威徳を偲んでください」とあいさつ。集まった区民は、吉岡一男さんのお稲荷さんまつわる記念講演や隣接に整備されたパークゴルフ場などで、1日を楽しみました。

同区では、お稲荷さんに奉ってあるキツネの敵であることから、代々家庭での犬の飼育をしていないほどで、祭りに参加した区民は「小さいときからこのお稲荷さんは中心的な存在。これからも代々受け継いでいきたいです」と話されました。

同区にあるパークゴルフ場は、一般の人も利用することができます。問い合わせは岡区長（☎090-2088-8782）まで。

5/16(金) 桜山地区のお年寄りが食事会で交流

桜山公民館で食事会があり、たくさんのお年寄りが旬の味を楽しみました。桜山たすけあいの会（松本きくの代表）が、地域の交流を目的に行っているボランティア活動の一環で、桜山地区で一人暮らしをする65歳以上の人を対象に「みんなで楽しくランチタイム」として食事会が行われました。

食事会は、8月を除き毎月1回行われており、メニューには旬の食材を使い、季節感を出す演出もされています。今回のメニューは、グリーンピースご飯、肉じゃが、スイカなどの7品で、参加したお年寄りは、おいしそうに食べながら、日ごろ会う機会が少ない人たちとの交流を深めました。

「今年は会が活動を開始して10年目で、活動にも力が入ります。皆さんが楽しめるよう、今後も頑張っていきたいです」と松本代表。参加したお年寄りは「手作りの料理は食べれるしみんなと会えて話ができるので、毎月の楽しみになっています」と話されました。

食事会の後には、誕生会や三味線の演奏会などもあり、さらに交流が深められました。



食事を楽しむ桜山地区のお年寄り

4/24(木) お坊さんたちが老人ホームこすもす荘で奉仕活動

日蓮宗熊本県社会教化事業協会の僧侶 10 人が、泗水町にある老人ホームこすもす荘を訪れ、奉仕作業を行いました。参加したお坊さんたちは、毎年、県内外のいろいろな施設を回って奉仕作業などの活動をしており、日ごろの修行の成果とばかりに園内の除草や施設内清掃に汗を流しました。

入所者のひとりは、「作業の合間のお話も楽しかったです。さすが職業柄、話題が豊富ですね」と感心されていました。

また、当日使用した刈り払い機 1 台と、草刈鎌 10 本も「今後の施設の管理に使ってください」と寄付されました。ありがとうございました。



施設内の清掃をするお坊さんたち

4/28(月) 泗水小学校で「学校と家庭の交通安全リーダー証」交付式



金沢副知事(右)からリーダー証の交付を受ける泗水小の児童(左)

「学校と家庭の交通安全リーダー証」交付式が泗水小学校（甲山敏彦校長）であり、508 人の児童が参加しました。

子どもたちの交通安全意識の高揚と、下級生や家族の交通安全に努めてもらうとともに、将来も交通ルールを遵守することのできる社会人に成長してもらうことを目的に、熊本県交通安全推進連盟が県下 16 市町村の小学校をモデル校に指定し、小学6年生にリーダー証を交付するものです。

体育館で行われた交付式には金沢副知事が出席し、「6年生の皆さんはこれまで以上に交通ルールを守り、みんなのお手本になるようにしましょう。そしてみんなの周りから交通事故をなくしましょう」とあいさつ。児童代表にリーダー証を交付しました。

後日、菊池市内のすべての小学校の6年生児童全員にリーダー証が交付され、「信号を守る」、「自動車の後部座席でも必ずシートベルトを着用する」など、リーダーとして学校と家庭から交通安全の輪が広がるよう努めます。

4/28(月) 福吉里加子さんのオリジナル創作絵本「おふくろ亭」の手作り絵本作成研修会

菊池市内の小中学校 19 校の図書司書研修の一環として、泗水図書館の福吉里加子館長のオリジナル創作絵本「おふくろ亭」を教材に、絵本作成研修会が泗水図書館で行われました。

この研修会は、学校図書司書と市立図書館の連携を深め、図書司書業務の充実とレベルアップを図ることと、絵本を作成することで基本的な本の製作過程を体験し、本の大切さを再認識することを目的に行われたものです。

「おふくろ亭」は、福吉館長が自分の子どもに作ってきた「お弁当」に込められた母親の愛情を描いた心温まる作品です。昨年合志市が募集した「第3回創作どうわえほん」で、特選を受賞しています。

参加した図書司書の皆さんは、悪戦苦闘しながらも作品のカラーコピーを厚紙に張り合わせるなどして製本し、子どもたちへの愛情がたくさん詰まった絵本を、大切に各学校に持ち帰っていました。

この絵本は、市内全部の学校図書室と泗水図書館で貸し出しができますので、皆さんもぜひ一度ご覧ください。



泗水図書館であった研修会（上）
創作絵本「おふくろ亭」の原作者の福吉さん（右）

